

<表1> 各団体における医療安全管理者研修等の実施状況

注1 診療報酬「医療安全対策加算」の研修要件を満たす研修

「医療安全管理者の業務指針および養成のための研修プログラム作成指針」に則り次の内容を含む。40時間以上。

- 1 医療安全の基本的知識 2 安全管理体制の構築 3 医療安全についての職員に対する研修の企画・運営 4 医療安全に資する情報収集と分析、対策立案、フィードバック、評価
5 事故発生時の対応 6 安全文化の醸成

注2 診療報酬「医療安全対策加算」の研修要件には該当しない研修

注3 平成30年度の実施状況。一部平成29年度の状況は年度を記載。

| | 研修名、研修方法、研修日数・時間数、開始年 | 受講者：対象、受講者数、修了者数（年間・累計） | 修了書・認定・更新 | その他（都道府県組織の医療安全管理者養成研修等） |
|---------------------------------|--|--|-------------------|---|
| A 日 本 看 護 協 会 | <p>【医療安全管理者養成研修】</p> <p>研修方法 集合研修（講義、演習）</p> <p>日数・時間数 7日間 計40.5時間</p> <p><平成29年度：9月7日～9月15日 9:30～16:30></p> <p>開始年 平成12年度</p> | <p>対象：次の4点を全て満たす者</p> <p>所属施設における専従または専任の医療安全管理者、あるいは1年以内に専従または専任の医療安全管理者になる予定の者</p> <p>上司の推薦がある者</p> <p>7日間の研修全てを受講できる者</p> <p>看護師長に相当する職位以上にある者が望ましい</p> | ○受講修了書発行 | ○都道府県看護協会が同様の医療安全管理者養成研修を開催 |
| B 日 本 医 師 会 | <p>【医療安全推進者養成講座】</p> <p>研修方法 1年間に9教科のeラーニング+各科の演習問題に回答・合格+年1回の講習会出席</p> <p>開始年 平成13年度</p> <p>（当初は郵送にてテキスト送付、演習問題回収、年3回の講習会）</p> <p>【医療事故調査制度「医療機関向けセミナー」】</p> <p>研修方法 集合研修（講義、質疑応答）*全国7か所で実施</p> <p>日数・時間数 0.5日 4.5時間（13:00～17:30）</p> <p>開始年 平成27年度</p> | <p>対象 医療機関、福祉関連施設の職員および都道府県医師会、郡市区医師会の苦情・相談受付窓口業務担当者等であって、医療の安全管理に対する強い意欲と高い関心を有する方</p> <p>定員 1000名</p> <p>受講者数 304名 *修了率93.8%</p> <p>職種内訳 医師・歯科医師（39%）、看護職員（26%）、病院・診療所事務員（10%）、医師会事務局（3%）、その他（22%）</p> | ○医療安全推進者養成講座修了証発行 | ○都道府県医師会での開催 開催実態はまちまち <例> 【医療安全推進指導者講習会】（5日間） 【医療安全研修会】 （昼食時や夜に1回1時間の研修を年に4回実施） |

| | | | |
|--|--|---|--|
| <p>C 日 本 病 院 会</p> | <p>【医療安全管理者養成講習会】 研修方法 集合研修（講義、事例分析実習、ロールプレイ） 日数・時間数 6日間 計40時間以上 1クール2日間の3クール 第1クール6月、第2クール8月又は9月、 第3クール11月 *1コース（すべてのクール）は3年以内に受講完了の必要あり</p> <p>【医療安全管理者養成講習会アドバンスコース】 研修方法 集合研修（講義、ワークショップ）*3か所で開催 日数・時間数 1日 5時間40分（9:55～17:00） 開始年 平成25年度 内容 院内事故調査の進め方～事故発生から報告書作成まで</p> | <p>対象 医師、薬剤師、看護師、臨床検査技師、臨床工学技士、事務職員、その他 受講者数・職種内訳<平成29年度> 第1クール299名（看護師45%、医師26%、薬剤師7%） 第2クール304名（看護師47%、医師25%、薬剤師6%） 第3クール276名（看護師48%、医師26%、薬剤師7%）</p> <p>対象 医療安全管理業務に携わる医療従事者もしくはこれに準ずる者 定員 300名 各会場100名> 受講者数 202名<平成29年度> 職種別内訳<平成29年度> 東京会場 70名（看護師51%、医師16%、薬剤師4%） 名古屋会場 63名（看護師48%、医師19%、薬剤師8%） 大阪会場 69名（看護師43%、医師25%、薬剤師14%）</p> | <p>○受講修了証明証を発行</p> <p>○認定更新制 ○認定証発行（認定期間5年間） ○アドバンスコース（1日、認定後から更新年度までに受講が必須）と継続講習（更新5年目に医療安全管理者養成講習会（年6日開催）の中で1日を選んで受講が必須）の2講習を受講することにより、認定期間をさらに5年間更新できる。</p> |
|--|--|---|--|

| | | | | |
|--|--|--|-----------------------|--|
| <p>D 全 日 本 病 院 協 会</p> | <p>【医療安全管理者養成課程講習会】*日本医療法人協会と共催 研修方法 集合研修（講義、演習） 日数・時間数 6日間 計43.75時間 1クール2日間の3クール 第1クール6月、第2クール8月、 第3クール9月又は10月 開始年 平成19年度</p> <p>【医療安全管理体制相互評価者養成講習会】 研修方法 集合研修（講義、グループ討議、発表） 日数・時間数 2日間 開始年 平成30年度</p> | <p>対象 看護師、医師、薬剤師、検査技師、理学療法士、事務職員等 定員 200名 受講者 「看護師が最も多く、医師が5%、薬剤師、検査技師、リハ、事務」(飯田理事)</p> <p>対象 「医療安全管理者養成課程講習会」修了者 定員 100名</p> | <p>○医療安全管理者認定証を授与</p> | |
| <p>E 日 本 医 療 法 人 協 会</p> | <p>【医療安全管理者養成課程講習会】*全日本病院協会と共催 研修方法 集合研修（講義、演習） 日数・時間数 6日間 計43.75時間 1クール2日間の3クール 第1クール6月、第2クール8月、 第3クール9月又は10月 開始年 平成19年度</p> <p>【医療安全管理者養成講習会】 研修方法 集合研修（講義、事例分析の実習、グループワーク、ロールプレイ） 日数・時間数 6日間、又は8日間 計40.5時間 第1回講習会（東京）：6日間 1クール3日間の2クール （第1クール8月、第2クール9月） 第2回講習会（鹿児島）：8日間 下記の3クール 第1クール12月7日夜、8日午後、9日1日 第2クール12月14日夜、15日午後、16日1日 第3クール12月22日午後、23日午前中</p> | <p>対象 看護師、医師、薬剤師、検査技師、理学療法士、事務職員等 定員 200名 受講者 「看護師が最も多く、医師が5%、薬剤師、検査技師、リハ、事務」(飯田理事)</p> <p>対象 医療安全管理者の任にある者、もしくは、 今後その任に当たる予定の者 定員 第1回講習会（東京）20名 第2回講習会（鹿児島）40名</p> | <p>○受講証明書発行</p> | |

| | | | | |
|--|---|---|---------------------------------|--|
| <p>F 日 本 精 神 科 病 院 協 会</p> | <p>【医療安全管理者養成研修会：新規研修会】 研修方法 集合研修（講義、グループ討議・発表 演習） 日数・時間数 5日間 計40時間以上 第1クール7月2日間、第2クール8月2日間、 7月又は9月に1日間演習 開始年 平成19年度</p> <p>【医療安全管理者養成研修会：更新研修会】 研修方法 集合研修（講義） *新規者研修の第1日目の第1講～第5講を一括に受講 日数・時間数 1日 7.5時間（9:00～15:35） 開始年 平成24年度</p> <p>【日本精神科医学会学術大会シンポジウム：医療事故調査制度について】 研修方法 集合研修（講義） 日数・時間数 1日 2時間 開始年 平成28年度</p> | <p>対象 医師、看護師、薬剤師、精神保健福祉士、 その他医療国家資格有資格者</p> <p>定員 100名</p> <p>受講者数 累計1,099名 <平成19年度～平成29年度の11年間></p> <p>対象 5年間の間に各種研修会20時間受講、 そのうち医療安全に関する研修を10時間以上受講した者</p> <p>定員 100名</p> <p>受講者数 累計541名 <平成24年度～平成29年度の6年間></p> | <p>○認定証を発行</p> <p>○認定更新制</p> | |
| <p>G 医 療 の 質 ・ 安 全 学 会</p> | <p>【医療安全管理者養成研修+医療安全支援センター相談員】 研修方法 集合研修（講義、演習） 日数・時間数 6日間 計41時間20分 1クール3日間の2クール 開始年?</p> <p>【医療安全管理者ネットワーク会議】 研修方法 集合研修（講演、グループワークと発表） 日数・時間数 1日 5時間 内容 ダブルチェックの方法と手順 など</p> | <p>対象 医療安全管理者、医療安全管理を担う者</p> <p>定員 100名</p> | | |

| | | | | |
|---|--|---|---|----------------------------------|
| H 日 本 歯 科 医 師 会 | <p>【医療安全研修会】</p> <p>研修方法 集合研修（講義、意見交換）</p> <p>日数・時間数 半日 3時間（1月土曜日 14:00～17:00）</p> <p>開始年 平成27年度 隔年開催</p> <p>【医療事故調査制度研修会】</p> <p>研修方法 集合研修（講義、ビデオ研修、グループワーク）</p> <p>日数・時間数 1日 5時間（1月日曜日 10:30～16:30）</p> <p>開始年 平成29年度</p> <p>【eラーニングによる「医療管理・安全」教育】</p> <p>教材（生涯研修セミナー・生涯研修ライブラリー・日本歯科医師会雑誌）の中で「医療管理・安全」20単位を提供。各位ごとに受講前テストと受講後テストを受け、受講後テストに合格すると単位登録される。</p> | <p>対象 都道府県歯科医師会の理事、医療安全対策委員</p> <p>定員 220名</p> <p>受講者数 82名</p> <p>対象 歯科医師、歯科衛生士等、歯科にかかる医療安全及び医療事故調査等支援に関する業務に携わる者又はその予定の者</p> <p>なお、上記以外の医師、看護師等の申し込みも可能</p> <p>定員 100名</p> | <p>○修了証発行無し</p> <p>○生涯研修対象</p> <p>○生涯研修対象</p> | <p>○歯科医療関係者感染症予防講習会を全国6会場で開催</p> |
| I 日 本 薬 劑 師 会 | <p>【日本薬剤師会学術大会】<平成29年度></p> <p>分科会11 薬局における医療安全対策</p> <p>基調講演：薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業について</p> <p>発表者</p> <p>○日病における薬局の調剤過誤防止対策</p> <p>○東京都の医療安全対策</p> <p>○神奈川県薬剤師会における医療安全対策への取り組み</p> <p>○地域薬局の調剤過誤対策</p> <p>○医療過誤原告の会からの提言</p> | | | |
| J 日 本 病 院 薬 劑 師 会 | <p>【医薬品安全管理責任者等講習会】</p> <p>研修方法 集合研修（講義、質疑応答） *全国9か所で開催</p> <p>日数・時間数 1日 5時間15分（主に土日 9:55～16:35）</p> <p>開始年 平成19年度</p> | <p>対象 薬剤師</p> <p>定員 計3,010名（1会場160～500名）</p> | | |